

事業名 高栄南公園ビオトープ環境整備

団体名 地域協働まちづくり会議高栄小校区きずな

スライド1 表紙

スライド2 活動の目的

40年前に団地造成時にビオトープとして保全された、公園内の池が経年による周囲の変化と長年の放置により荒れてしまい、ビオトープとしての価値の低下や、周囲の柵などの破損により、けがや事故の危険と景観の悪化により身近な親水体験が出来なくなっている状態を改善し、地域の子供たちや住民が以前のように、水辺に親しみ、小中学生が環境学習の実施ができる場所にするための調査と環境整備を地域の力で継続して実施し、環境保全に努める

スライド3 昨年度の活動内容

\*公園内のビオトープの環境調査を春と秋の2回実施

\*令和元年5月から12月まで、ビオトープ周辺の清掃とビオトープ内の藻、外来植物の除去を実施

スライド4 昨年度の清掃作業前と清掃作業後

スライド5 2020年度の活動予定

*ビオトープの環境調査（水質・汚濁・沈殿物・生物・環境）	3回予定
*ビオトープ内のごみ、藻などの除去	毎月1～2回
*ビオトープ周辺の危険個所の修繕、景観の保全	2回予定

5月	調査・清掃	9月	清掃
6月	清掃	10月	清掃・環境整備
7月	清掃・環境整備	11月	調査・清掃
8月	調査・清掃	12月	清掃・データ分析・次年度活動計画

## 活動組織

地域協働まちづくり会議高栄小校区きずなが活動主体となり、情報の発信や活動への参加要請を行い、北見エコスクールSDGs協議会・こどもエコクラブの子供たちにも活動への参加要請をして、子供から大人までが活動に参加することでこの活動が、「地域の自然は地域で守る」ことの大切さが伝わるのが重要だと思います。

尚、活動には北海道北見北斗高等学校サイエンスクラブが調査・研究に協力して下さり北見市役所市民環境部環境課、都市計画部公園緑地課も事業に協力していただけます。